2021年12月5日(日)に熊本市国際交流会館で開かれた韓国イベントをご紹介します！



熊本―蔚山友好協力都市締結10周年記念行事
10+1 “新たな一歩” with 韓国文化の日

皆様、アンニョンハセヨ！
今回は、去年の年末(2021年12月5日)に開かれた韓国イベントについてご紹介します。

熊本市国際交流会館で開かれたこのイベントは、ちょっとタイトルが長いです。
「熊本―蔚山友好協力都市締結10周年記念行事「10+1“新たな一歩”with 韓国文化の日!」(以下、「韓国文化の日」)

天気も良くコロナの状況も収まり、会場は、一日中、家族連れの市民の皆様で賑わっていました。では、なぜこの時期に韓国文化イベントが開かれたのでしょうか？

実は、2020年、熊本市は韓国・蔚山広域市との友好協力都市締結10周年を迎えました。残念ながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、当初予定していた周年記念行事などを2021年に延期していましたが、2021年になっても相変わらず難しい状況でした。

そんな中、 駐日韓国大使館韓国文化院から、「日本の地域に韓国文化を配信する自治体協力事業」のご案内があり、蔚山広域市友好協力都市締結10周年記念の一環として、国際交流会館で開催している 「異文化理解講座(CIR韓国カフェ)の蔚山記念回」と韓国文化院の「韓国文化の日」を同時開催することになりました。

いよいよイベント当日！「蔚山」を知ろう！韓国文化を楽しもう！」と、訪れていただいた市民の皆様のおかげで1日中賑わっていました。
その文化交流の場へ、今から皆様をご案内いたします！

異文化理解講座（蔚山記念回）

まず、友好協力都市の蔚山を紹介した2階の交流ラウンジへ行ってみましょう！
蔚山広域市長(ソン・チョルホ)様に送っていただきました特別なビデオメッセージ、蔚山広域市のPR映像を放映してから、本格的な蔚山広域市の紹介に入りました。

私の出身地の釜山広域市の近隣都市「蔚山広域市」に対する思い出や印象からスタートし、韓国を代表する産業都市である蔚山の特徴、隠れた魅力、熊本市との交流の歩みなどを中心にご紹介しました。最後には、この日のために直接歌ってくださった蔚山市立合唱団による蔚山のシンボル「蔚山アガシ(お嬢さん)」という歌を鑑賞！
紹介に入る前は、蔚山という都市について「あまり分からない」という方が多かったですが、講座終了後には、ほとんどの方が「蔚山に行ってみたい！」と、手を挙げていただきとても嬉しかったです。
交流10周年という節目を迎え、両市の交流に携わってきた韓国国際交流員としてこのような機会に恵まれたことを大変うれしく思っております。



紹介スタート



蔚山市長のビデオメッセージ



蔚山広域市のPR映像



蔚山市立合唱団の「蔚山アガシ」

蔚山記念展示コーナー

2階のラウンジでは、蔚山紹介講座でご紹介した「蔚山市長のビデオメッセージ・蔚山広域市PR動画・両市の交流の歩みPPT・蔚山アガシの合唱曲・韓国文化院による紹介動画」を終日放映する傍ら、蔚山広域市の観光名所のパネルボードを展示しました。蔚山広域市と韓国観光公社提供のガイドブック、記念品贈呈コーナーも人気！

また、蔚山紹介講座の午前と午後の部の間には、韓国文化院による「童話朗読会」が開かれ、子供連れのご家族で賑わっていました。



韓国・蔚山広域市のガイドマップ



蔚山広域市記念コーナー



【韓国文化院主催】読み聞かせ



【韓国文化院主催】塗り絵

王様と王妃様が1日中会場内で皆さんと写真撮影！

朝鮮時代の王様・王妃様に扮装した「宮廷衣装チーム」は、「蔚山紹介講座」の午後の部が始まる直前にも現れ、熊本市のゆるキャラ「ひごまる君」と一緒に参加者の皆さんに挨拶してくれました。



「ステージ公演」

伝統音楽舞踊・K-POPカバーダンス・テコンドー

韓国文化院主催

6階のホールでは、**「伝統音楽舞踊・K-POP カバーダンス・テコンドーのステージ公演や K-POP ダンス教室、テコンドー教室」**が開かれました。開会セレモニーでは、吉住国際課長とカン・チャンイル駐日韓国特命全権大使（ノ・ユンギョン書記官代読）が市民の皆様に挨拶しました。

夕方には、この日の最後のプログラム！韓国で大ヒットした映画「エクストリームジョブ」の放映で幕を下ろしました。



オープニング　宮廷衣装チームとひごまる君





テコンドー　TEAM　SAULABI

テコンドーは、心・感謝・夢・最善を元に、禮（礼）の精神を学びながら健全な精神と体を鍛える韓国伝統武道です。熊本で活躍している中・高校生チームに「テコンドー規定プムセ（型）、フリースタイルプムセ」、そして、迫力のある「板わり」を披露していただきました！



伝統公演　コムンゴ演奏

パク・ソニョン（朴善英）

昔から「百楽之丈（最高の楽器の意）」と呼ばれながら「ソンビ（学者、士）」の徳を表す楽器として広く崇拝され、自信の精神修養のために演奏したとされている楽器。
ドラマ「ファン・ジニ」にも度々登場し、馴染みのあるコムンゴの音色に浸る時間でした。

「ステージ公演」

伝統音楽舞踊・K-POPカバーダンス・テコンドー

韓国文化院主催



伝統公演　ハルリャンム

コウ・ヒョニ（高賢姫）

自然を友とし、孤高に生きるべく心の修養に励むソンビ（学者、士）の精神を舞で表現した作品。
独舞なのに、多くの演者が舞っているように見間違えるほど素敵な公演でした。





K・POPダンス　YELLOW SPARROW（イエロースパロー）

伝統公演の次は、K・POPカバーダンス！
この日のパフォーマンス曲は、「NCT Uの90’ Love・IZ ONE のSequence・BTSの Blood Sweat tears・BLACKPINKの BOOMBAYAH」、まるで本物のアイドルが踊っているようでした。

体験教室　K・POPダンス/テコンドー

ステージ講演の後は、K・POPダンスとテコンドーの体験教室が開かれました。個人的にどちらも参加してみたかったです。特に、ダンスのレッスン曲は、BTSの「Permission to Dance」！
いつか、カラオケで歌ってみたいと思い、ちょっと練習していた曲だったので、この日の衣装・ハンボクの姿のままでも参加してみたかったのですが…
私には蔚山紹介講座講師の役目があったので、参加できずとても残念でした。😄



「体験教室」

韓紙折り紙教室・ハングルカリグラフィー

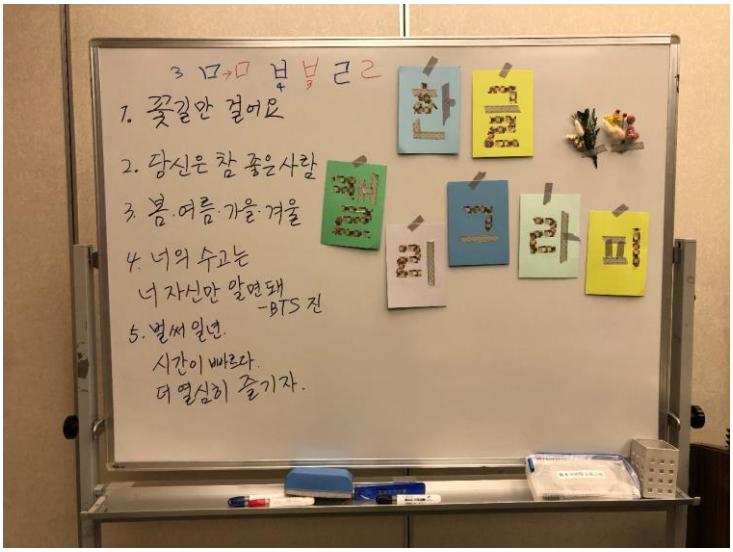
韓国文化院主催

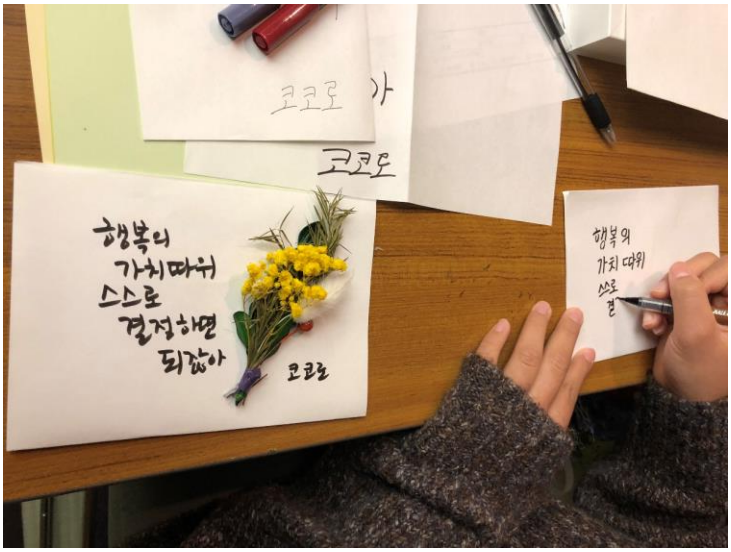
5階の大広間A・Bでは、韓国文化院の講師による文化体験教室が開かれました。
韓紙折り紙教室では「韓国伝統の福袋」を作り、書道に似た「ハングルカリグラフィー」教室では、韓国語の言葉や文章をデザインし、出来上がった作品はフレームに入れて記念に持ち帰ることも出来ました。個人的にちょっと羨ましかったです。😆
両教室とも3回に分けて実施しましたが、多くの子ども連れの家族で賑わいました！
なお、いずれも毎月同館で開催している異文化カフェでも実施したことがあり、皆で楽しんだ記憶がありますが、専門講師による貴重な機会で、より多くの方に楽しんでいただきとても嬉しかったです。





体験教室の様子





ハングルカリグラフィーで作品を作っている様子

ちなみに―駐日韓国大使館「韓国文化院」は、文化を通じて韓日両国をつなぐ役割を果たしているところで、韓国国際交流員の研修などを実施している所でもあります。文化院の研修で習ったコンテンツを毎月実施している韓国カフェで活用し、皆様にお伝えしていますよ！

韓国屋台

熊本市国際交流振興事業団主催

国際交流会館1階のロビーでは、在日本大韓民国民団熊本県地方本部などによる韓国食品・お菓子・雑貨など販売やインスタ映えマカロン「トゥンカロン」をはじめ、トッポキ・キンパ（韓国式海苔巻き）・キンマリ（春雨海苔巻き揚げ）・チヂミなどなど、韓国の屋台食を満喫できる場が開かれました。また、開館前では、やみつきになる「韓国チキン」も販売しており、気軽に訪れた市民の方はもちろん、各プログラムの間におやつや買い物を楽しむ方々で、行列が出来るコーナーも多かったです。





この日は、26人のボランティアの方が韓国伝統衣装の「ハンボク」を着て、皆様を迎えてくれました。様々な色やデザインのハンボク姿のボランティアの方達は、一日中寒い中でも「私達も異文化体験が出来て嬉しい！」と笑顔で頑張っていました。
皆様、そして、この記念の日を盛り上げて頂いた市民の方々、「カムサハムニダ！」
また、このような機会を与えていただきました熊本市・熊本市国際交流振興事業団、韓国文化院、ご後援いただいた蔚山広域市・韓国観光公社・大韓民国民団熊本地方本部の皆様に厚く御礼申し上げます。





皆様、いかがでしたか？この日、訪問された方には思い出に、このコラムを通して初めて知られた方には少しでもこの日の雰囲気を感じられるお時間になればと思います。
なお、2階の交流ラウンジでご紹介した「異文化カフェ一蔚山紹介講座（日本語・韓国語）」は、「YOUTUBE熊本市公式チャンネル」でご覧いただけます！